



「命^{ヌチ}ドウ宝^{タカラ}」わたしたちは沖縄戦を忘れない

新国立劇場演劇研修所 国立劇場おきなわ公演
朗読劇

ひめゆり

脚本 瀬戸口 郁

「私のひめゆり戦記」(宮良ルリ著) 「ひめゆりの塔 学徒隊長の手記」(西平英夫著) 「ひめゆりの塔をめぐる人々の手記」(仲宗根政善著) より

構成 道場 禎一

構成・演出 西川 信廣

小劇場 2019年 8月21日(水) 19時

制作 主催 演劇研修所長
舞台監督 演出助手
歌唱指導 方言指導
衣裳 音楽 照明 美術

小池れい
塚本悟
上田亨
黒野尚
中村洋一
前田節子
伊藤和美
長本批呂士
下庫理ゆき
中西良介
米倉幸雄
宮田慶子
新国立劇場
国立劇場おきなわ
新国立劇場



「命ドウ宝」

わたしたちは沖縄戦を忘れない

新国立劇場演劇研修所では、研修生が過去の歴史に向き合う機会として、毎年夏に広島あるいは沖縄をテーマにした朗読劇を上演してきました。朗読劇「ひめゆり」は、2016年、演劇研修所で新制作した作品で、太平洋戦争末期の沖縄戦における「ひめゆり学徒隊」がテーマの沖縄戦ドキュメンタリー・ドラマです。若い演劇研修生たちがこの朗読劇に真摯に取り組み、おかげさまで初演、2017年の再演と好評を得ました。念願の沖縄の地で上演することに覚悟を新たにし、語り継ぐべき記憶とあの時代への思いを紡いでいきます。

- ものがたり -

南国の太陽が輝く相思樹並木の道。那覇と首里の間、相里駅近くに沖縄師範学校女子部 沖縄県立第一高等女学校 —通称「ひめゆり学園」と呼ばれる女学校があった。女生徒たちは誇り高く、勉学に運動に活気に満ちた学園生活を送っていた。しかし—昭和20年3月。太平洋戦争の大波は沖縄に押し寄せ、女生徒たちに従軍命令が下される。「ひめゆり学徒隊」として戦場に送り出された彼女たちは日本の勝利を信じ、野戦病院で献身的な看護活動に励むが、やがて沖縄は「鉄の暴風」吹き荒れる苛烈な戦場と化していき……

新国立劇場演劇研修所 第13期生



今井仁美



大久保真希



島田恵莉



松内慶乃



松村こりさ



ユーリック永扇



河波哲平



河野賢治



宮崎隼人



高倉直人

第10期修了



永田涼

第10期修了



聖香

第11期修了



小比類巻諒介

第11期修了

[公演日程]

小劇場

2019年8月21日(水) 19:00

開場は開演の30分前です。

[チケット料金(税込)] ※全席指定

2,200円 / 学生券 1,000円 (大学生以下)

- 新国立劇場ボックスオフィスでの取扱はありません。
○団体割引(10枚以上) 一般価格より1割引。
○障がい者割引・国立劇場おきなわ友の会会員割引 一般価格より2割引。
○就学前のお子様のご同伴、ご入場はご遠慮ください。

[チケット取り扱い]

◆国立劇場おきなわチケットカウンター

電話 098-871-3350 (10:00~17:30)

窓口 〒901-2122

沖縄県浦添市勢理客4丁目14-1 国立劇場おきなわ1階 (10:00~18:00)

◆国立劇場おきなわ Web チケット販売サービス

https://www.nt-okinawa.or.jp/ticket-info/web-ticket

一般発売日 6月1日(土)

東京公演

主催 新国立劇場

◆会場

国立劇場小劇場

◆日時

8月9日(金) 19:00
8月10日(土) 14:00
8月11日(日) 14:00
8月12日(月) 14:00

◆チケット料金

A席 2,160円 B席 1,620円
学生券 上記チケット料金の半額
一般発売日: 6月25日(火)

◆チケット取り扱い

国立劇場ボックスオフィス
03-5352-9999
http://pia.jp/nntt/

新国立劇場演劇研修所は、明晰な日本語を使いこなし、柔軟で強度のある身体をそなえた次世代の演劇を担う舞台俳優を育成しています。3年間の研修期間では、俳優としての基礎的な訓練を行うと共に、年次を追って様々な演劇のメソッドや考え方を学んでいきます。その上で緻密なテキスト分析を元にしたシーンスタディを経て、3年次には舞台実習を行います。

研修所長 | 宮田慶子

https://www.nntt.jac.go.jp/play/training/

★演劇研修所 Facebook ページもチェック!!



● 勢理客バス停留所(国道58号沿いから徒歩10分)
● 那覇空港から車で約30分(時間帯による)
● 駐車場あり(209台無料)



〒901-2122 沖縄県浦添市勢理客4丁目14-1
TEL.098-871-3311